

## ■国際交流

現在、世界の6つの国・地域の12の大学と学術交流協定を結んでおり、教員間の学術交流と併せて学生の短期留学などの相互交流を行っています。また、昨年度から新たに国際交流センターを設立しています。今後はより体系的な組織運営を通じて、協定校との連携を中心とした本学の更なる国際化を目指します。

## ■学術交流協定大学との交流活動

教職員の交流、学生の交流、学園及び学術情報の交流、共同研究、講義シンポジウムなどを目的として、海外の大学と学術交流協定を締結しています。この協定に基づく、1年以内の交換留学は年間3名まで可能であり、入学料や授業料などの学費免除や単位認定に関する配慮などが取り決められています。平成28年度は、本学から1名の学生がトビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラムに採択され、フィリピンのセブ島にて英語学習と日本語講師及びストリートチルドレンへのボランティアを組み合わせた留学に行ってきました。また、総勢21名の学生（中国・アモイ理工学院3名、中国・安徽三聯学院3名、台湾・元培医事科技大学2名、台湾・宜蘭大学2名、台湾・義守大学3名、韓国・建国大学3名、タイ・ブラパー大学5名）が本学に交換留学生として来学しています（平成29年4月時点）。

### 【協定校】

アラスカ大学（米国）、NY 州立大学アディロンダック校（米国）、リュブリャナ大学（スロベニア）、安徽三聯学院（中国）、厦門理工学院（中国）、モコン大学（韓国）、大田科学技術大学（韓国）、建国大学（韓国）、宜蘭大学（台湾）、元培医事科技大学（台湾）、義守大学（台湾）、ブラパー大学（タイ）

## ■短期の国際交流活動

平成28年度は西九州大学グループとして春と夏に短期の留学生受入プログラムを実施しました。総勢79名が海外の協定校などでの留学または研修に参加し、外国語や異文化についての理解を深めると同時に、現地の学生との交流を通じて双方の友好関係の拡大も図ることができました。平成29年度は日本学生支援機構の海外留学支援に採択された2つの奨学金支給プログラムを中心に、オーストラリアや韓国、ベトナム、タイといった地域への派遣も予定しています。